

「2R」啓発 イベント参加報告

整理番号: 20180805

イベント名	浜松市消費生活展
--------------	----------

実施内容	
活動日時	平成30年8月5日(日) 10:00~15:00
活動場所	浜名湖ガーデンパーク体験学習館(浜松市西区村櫛町5475-1)
活動者名	村河、高根
詳細	①エコライフはままつ「移動もったいない市」開催 ②「ごみゼロカフェ」市民意見聴取と参加者募集 ③自由研究お助け隊「ごみ減量・3R」 配布物:「スッキリ☆エコ自慢」冊子、生ごみ減量グッズ、雑がみ啓発グッズ ③楽器のリユース事業 ④エコ・イベント:「リユース貸出食器の紹介」と貸出

事業の様子と成果	<p>ブースへの来場者 133名 スッキリエコ自慢冊子 2名 移動もったいない市 2.7kg(子ども服1.45kg/本1kg/おもちゃ0.25kg) ごみゼロカフェチラシ1枚、クールチョイスアンケート17名、クールチョイス賛同15名 夏休み自由研究「ごみ・3R」2家族(小2 2名) 子どもが参加できるごみ減量行動を考える。 雑がみ啓発:7名 トイレットペーパーの芯をリデュースする方法説明</p> <p>【ごみゼロカフェ】 30代女性:お昼を買うコンビニのレジ袋を断っていたら、店舗側がレジ袋に入れられない習慣が出来た。しかし、お茶殻を捨てる際にレジ袋が使用したいので最近では、貰っている。 担当者:お茶殻は、ひと絞り後に一晚乾燥させてからごみに出す。臭いが気になるようであれば新聞等に包んでから出してください。乾燥してれば臭いの心配はありません。</p> <p>40代男性:プラ製品であればプラ容器で出しています。紙コップは、雑がみに出しています。今回の資料をみると間違えていたことが分かった。 担当者:ごみを減らすには、正しい知識と分別が必要です。疑問があれば連絡してください。</p> <p>30代女性:香り付きのトイレットペーパーを使用しています。香りは芯についていると聞いていますが、リサイクルの対象ですか? 担当者:臭い付きの紙類は、リサイクル対象外です。</p> <p>50代男性:ごみ出しが難しい高齢者対策は、環境だけでなく福祉などの関係も含めて考える必要がある。 担当者:問題提起をすることで、議論されることが良いと考える。</p> <p>70代女性2名:自宅のある地区は、ごみ袋に名前を書く。生ごみは乾燥させてから出すように習慣づいています。浜松の知人は、何でもそのままもえるごみに出せると言っていた。 担当者:生ごみを乾燥させる習慣が一般家庭に定着するように啓発活動を行います。</p> <p>【反省点】 ・分かり易い案内版の設置:「もったいない」や「リユース」「ごみ減量」といった言葉では、レジャー施設の利用者の行動を誘致できない。「子ども服」を強調した案内が必要。 ・夏休みの自由研究お助け隊についても、分かり易い看板が必要であった。</p>
-----------------	--

記録添付

